

志小安全・防災だより



H31.1.15 No.38
安全・防災担当：早坂 潤

年が明けたと思っていたら1月の中旬に入ってしまいます！

先週の始業式で、校長先生より、今年は「いのしし年」であるので、イノシシのように力強く、病気にも負けないで元気に過ごすことができる年にしてほしいとのお話をいただきました。冬休み中は、事故に遭ったり、けがをしたりする友達もなく、子どもたち全員が元気に楽しい冬休みを過ごすことができましたようです。一番大事な約束事をみんなで守ることができ、素晴らしいスタートを切ることができたことを先生方も喜んでいました。昨日までの3連休は、子どもたちが3学期の軌道に乗り始めようとしたときだったので、また振り出しに戻るかと少し心配していました。しかし、6年生は中学校への準備の制服採寸、他の児童も、今週行われるCRT学力検査に向けての勉強、書きぞめ練習など、目標をもって取り組めるものがはっきり示されていたので、冬休み明けとは違った気持ちで今週を迎えることができました。これから、さらに寒さが増し、インフルエンザ等がはやり出す時期に入ります。保健だよりでもインフルエンザや風邪対策が紹介されていましたが、健康管理に気を付けさせ、楽しい学校生活が送れるようにしていきます。

新しくできた道路や横断歩道で滑りやすいところがあります！

先週、気温も低く雪がうっすら積もった日がありましたが、その日は道路もつるつるで、とくに横断歩道の上が滑る状態でした。学校の周りは、中央団地から学校前に登ってくる階段が滑る状態でしたが、地域の方々が朝早くから雪をかいたり、融雪剤をまいたりしてくださっているおかげで、子どもたちは安心して登校しています。学校の周辺だけでなく、自分たちが住んでいる周りには、見守ってくださっている人たちがいることを忘れることがないようにお話をしました。また、学校の技師さん（後藤さん）も、朝早く学校に来て、道路や学校の敷地内の様子を見て、子どもたちが歩くのに支障がないように、融雪剤をまいたり、雪をかいたりしてくれています。そのような方々への、感謝の気持ちを大切にしてほしいことも話しました。



いつも階段の方まで目を配っていただき、どうもありがとうございます。



先日は融雪剤を朝の早い時間と子どもたちが登校する時間にまいていただきました。



新しくできた道路の横断歩道の上は特に滑りやすいです。気を付けましょう。

※ 新しくできた道路脇の縁石も凍結時は滑りやすいです。十分に気を付けてほしいです。